

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナが5類に移行後も外部や地域とのつながりが再開できていない。	外出レクの再開や、施設イベントに地域の方も参加していただけるよう関係性の構築を行っていく。	近場への外出レクを積極的に企画し、コロナ前まで毎年開催していた夏祭りにご近所の方をご招待する。	5ヶ月
2	13	非常災害発生時の行動指針を全職員が把握していない	行動指針を共通認識として全職員がしっかりと把握する	非常災害BCP研修の実施	1ヶ月
3	15	食の楽しみへの追及	ご入居者が、日々の食事をより楽しんで召し上がっていただけるようにする。	毎月給食会議を行い、また、コロナでストップしていた外食レクも感染状況等を把握し、感染予防対策をした上で再開する	2ヶ月
4	19	居心地が良い空間づくり	建物自体築年数経っており、施設の備品や設備等も経年劣化しているため、修理や新しいものに入れ替える	予算も考えながら出来るところから新しくしていく。高額になるものは本社と相談しながら対応していく	6ヶ月
5	7	スタッフの教育、専門性の向上	スタッフ一人ひとりの力量や性格を把握し、パフォーマンスの最大化を図る	内部研修やソラスクール等を活用し、個人のスキルアップを図るとともに、定期的な面談を行う	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。